



1. マーケット・レート

			7月19日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7490	3.7410	3.7750	3.7740	3.7790	+0.0050
	BRL/JPY	Spot	28.740	28.840	28.67	28.66	28.75	+0.09
	EUR/USD	Spot	1.1221	1.1209	1.1151	1.1141	1.1147	+0.0006
	USD/JPY	Spot	107.71	107.88	108.22	108.15	108.65	+0.50
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.645 5.511	5.611 5.465	5.551 5.403	5.538 5.385	5.552 5.422	+0.014 +0.036
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.697 2.496	2.702 2.472	2.679 2.473	2.686 2.422	2.661 2.457	-0.025 +0.034
株式	Bovespa指数	103,451.90	103,949.50	103,704.30	104,119.60	102,654.60	-1,465.00	
CDS	CDS Brazil 5y	128.76	128.48	127.29	126.28	125.28	-1.00	
商品	CRB指数	178.585	178.550	179.036	178.222	177.884	-0.34	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

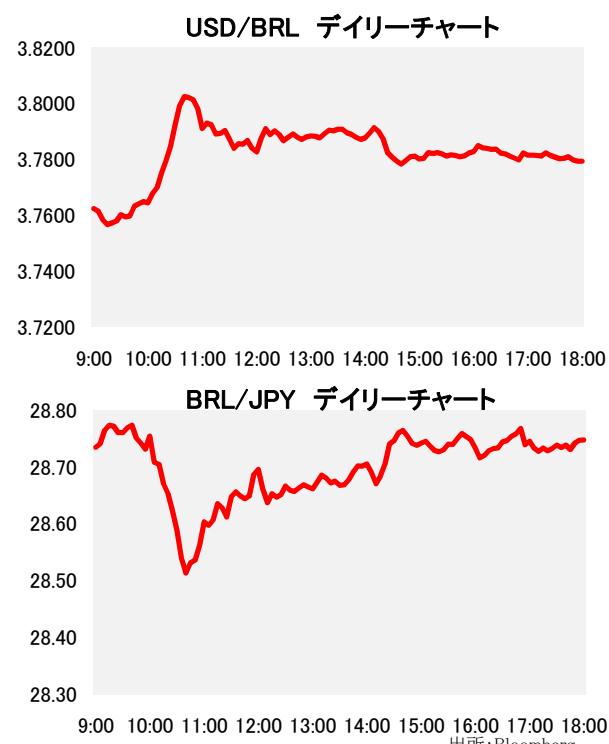
イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.07%	0.12%	0.10%
登録雇用創出合計	29500	48436	32140
経常収支	-\$1500m	-\$2914m	\$662m
海外直接投資	\$5800m	\$2190m	\$7070m
連邦政府債務残高	--	3978b	3891b
(米)耐久財受注(前月比)	0.70%	2.00%	-2.30%
(米)新規失業保険申請件数	218k	206k	216k
(米)失業保険継続受給者数	1688k	1676k	1689k

3. 要人コメント

ドラギECB総裁	「欧州のリセッションのリスクは、依然としてかなり低いとみている」
----------	----------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは前日比小幅に反落。引続き国内で材料を欠くなか、この日も海外市場と連動して推移した。朝方、ECB理事会が声明文で緩和姿勢を鮮明にしたことに伴いユーロやドルが弱含んだことを受け、レアルは上昇して始まり、3.7650での寄付き直後に日中高値となる3.7560をマーク。しかし、会合後のドラギ総裁による会見がややタカ派的と受けとめられると、ユーロとドルに買戻しが広がり、レアルは日中安値3.8040まで下落した。その後、ドラギ総裁発言を受け独国債利回りが上昇したことにより上昇したことに追随して米金利も上昇したことから、ドルが主要通貨に対して強含み、レアルは下げ幅を縮小。結局3.7790でクローズした。
- ECB理事会では政策金利の据置きを決定。声明文では今後の利下げなど追加緩和再開に向けた姿勢を鮮明に打ち出したほか、フォワードガイダンスについても「少なくとも2020年上期まで、現水準かそれ以下の金利水準を必要な限り継続する」と修正した。一方、会合後にドラギ総裁は緩和姿勢を強調しつつも、欧州のリセッションリスクは依然として低いとの認識を表明したため、市場では同発言をややタカ派的と受け止められた。



出所:Bloomberg